

プログラム

時間：2019年4月2日(火) 13:30 - 17:30

場所：12号館 202室

13:30 - 14:20 ガイダンス 司会 荒畑 恵美子 准教授

- ◆ 主任挨拶・物理学教室の紹介 安田 修 教授
- ◆ **履修に関する注意** (「履修の手引」を見ながら) (荒畑恵美子)
- ◆ 学生生活上の諸注意
(10分休憩)

14:30 - 15:00 新入生オリエンテーション

- ◆ 先輩学生の話「学生生活について」
 - 在 原 拓 司 さん (高エネルギー実験研究室 修士1年)
 - 篠 原 良 子 さん (ソフトマター研究室 修士1年)
- ◆ 担任制について

15:00 - 15:45

- ◆ スタッフ (教授・准教授) 紹介と面談
 - ・ **写真撮影 と 担任との第1回面談**

16:00 - 17:30 (懇親会)

- ◆ 助教 ・ 新入生自己紹介



物理学教室の構成

()内は2019年4月現在の教員数



教授 : 10名
准教授 : 11名
助教 : 13名
客員等 : 41名
(教授・准教授・研究員)

教員: 34名

素核宇宙理論

- 素粒子理論 (2)
- 高エネルギー理論 (1)
- 宇宙理論 (2)
- 原子核ハドロン物理(1)

A

物性基礎理論

- 非線形物理 (2)
- 量子凝縮系理論 (3)
- 強相関電子系 (2)

B

理論

粒子宇宙物理

- 高エネルギー実験 (2)
- 原子物理実験 (2)
- 宇宙物理実験 (3)

C

物性物理

- 電子物性 (3)
- ナノ物性 (4)
- 表界面光物性 (2)
- 粒子ビーム物性 (1)
- ソフトマター (2)
- 超伝導物質(2)

D

実験

スタッフ全員が国際的に第一線で活躍する研究者

物理学の最先端へ

大学院 or 就職

卒業研究 (理論 or 実験)

素粒子, 原子核, 原子, 固体, etc.

熱力学, 統計力学, 量子力学, 相対論

力学, 電磁気学, 数学, 英語, 情報処理, 実験技術

高校物理, 高校数学, 高校英語, 一般常識

物理は積み上げ型の学問

基礎無くして、最先端には届かない！

プログラム

時間：2019年4月2日(火) 13:30 - 17:30

場所：12号館 202室

13:30 - 14:20 ガイダンス 司会 荒畑 恵美子 准教授

- ◆ 主任挨拶・物理学教室の紹介 安田 修 教授
- ◆ **履修に関する注意** (「履修の手引」を見ながら) (荒畑恵美子)
- ◆ 学生生活上の諸注意
(10分休憩)

14:30 - 15:00 新入生オリエンテーション

- ◆ 先輩学生の話「学生生活について」
 - 在 原 拓 司 さん (高エネルギー実験研究室 修士1年)
 - 篠 原 良 子 さん (ソフトマター研究室 修士1年)
- ◆ 担任制について

15:00 - 15:45

- ◆ スタッフ (教授・准教授) 紹介と面談
 - ・ **写真撮影 と 担任との第1回面談**

16:00 - 17:30 (懇親会)

- ◆ 助教 ・ 新入生自己紹介

本日の資料は、「**在学生へ**」 → 「**学部教務**」 に置かれています。

物理学科・物理学専攻 のホームページ



The screenshot shows the homepage of the Department of Physics at Tokyo Metropolitan University. The page is in Japanese and features a navigation menu on the left with buttons for Home, Research, Education, Admission, Faculty/Research Room, and Access. The main content area includes a header with the university name and department, a large image of a building with cherry blossoms, and a main heading: "あらゆるスケールで物理現象を探求する" (Exploration of physical phenomena in various scales). Below this is an "About us" section, a "Latest Information" section with several news items, and a footer with contact information.

English
首都大学東京 理学部 / 理学研究科 理工学系 / 理工学研究科

Department of
PHYSICS
物理学コース
物理学専攻

ホーム
研究
教育
入試
教員・研究室
アクセス

あらゆるスケールで物理現象を探求する
Exploration of physical phenomena in various scales

About us
ようこそ、物理学科 / 物理学専攻へ
物理学の目的は自然界の基本法則を探り、その知識と結果を科学、工学、技術の諸分野に応用することにあります。本学科・専攻は、ミクロな素粒子物理学から、身近なスケールの固体物理、そしてマクロなスケールの宇宙物理学まで、幅広い研究分野を網羅しており、多彩で新しい物理学の研究テーマに取り組んでいます。それぞれの研究室は互いに協力し合い、また、他の学科・専攻や国内外の研究機関とも連携して精力的に研究を進めています。
進学をお考えの方は、[理学部説明会などの説明会](#)にお気軽にお越しください。また、大学院進学希望の方の研究室訪問を歓迎いたします。是非、希望研究室の教員に連絡を取ってみてください。

最新情報
表界面光物性研究室の柳和宏教授らによる研究成果「大面積配列制御単層カーボンナノチューブ薄膜の特異な光吸収特性を発見」のプレスリリースが行われました。詳細は [こちら](#) をご覧ください。(2018.3.16)
今年度3月で退職される住吉先生の最終講義が3/19に行われます。ふるってご参加ください。
物理学専攻2017年度最終講義
住吉 孝行 教授 「チーズはどこへ消えた？」
日時：2018年3月19日(月) 16:00 - 17:00
場所：国際交流会館1階 大会議室 (2018.2.23)
2017年度・学位論文公聴会の情報を更新しました。詳細は [こちら](#)。(2018.2.15)
大学院博士課程前期・冬季試験について
冬季試験は2018年2月8日(木)、9日(金)に実施します。
出願受付は郵送のみで2018年1月9日(火)から1月16日(火)までの期間です。
但し、「原子核ハドロン物理」の分野だけは今回募集を行いません。他の分野は全て受入可能です。
冬季試験の詳細については、[こちらのページ](#)をご覧ください。
2018年1月6日(土)に [理学部説明会および物理学科・物理学専攻説明会](#) が開催されます。冬季大学院受験や大学受験を考えている方はぜひご参加下さい。(2017.12.21)

所在地
東京都八王子市南大沢1-1
電話番号
042-677-1111 (代表)
首都大学東京理学部物理学科 / 大学院理学研究科物理学専攻
首都大学東京理工学系物理学コース / 大学院理工学研究科物理学専攻

▶ 在学生へ
▶ 内部教員へ

「履修の手引」の重要性

「履修の手引」→ **ルールブック**（履修に関わる事項を網羅）

- ✓ 入学時のルールは、卒業するまで変わらない。^{注)}
- ✓ 次年度以降に改訂されても、皆さんには適用されない。^{注)}
- ✓ 一部、**上級生とは異なるルールもあるので注意！**

「履修の手引」を熟読することが、
学生生活を充実させることの第一歩！

注)履修の手引きの変更は、学生に有利になることなどは即時変更適応となる場合もある。

- | | | | |
|----|-------------|------------|------------|
| 1. | 全学共通（色付き部分） | p. 1-70 | ◀午前中に説明 |
| 2. | 理学部 | p. 142-166 | ◀一部 午前中に説明 |
| 3. | 物理学科 | p. 153-156 | |

「履修の手引」を参照しながら説明します。
メモ等を取りながら、注意深く聞いて下さい。

		卒業要件	
基礎	基礎ゼミナール	2単位	
	情報リテラシー実践	2単位以上 (*1)	
	実践英語	8単位	
	未修言語科目		
全学共通科目	理系共通基礎科目	理系基礎科目の選択必修と合わせて14単位以上 (*2、*3)	124単位以上
	保健体育科目		
	キャリア教育科目		
教養科目群	都市・社会・環境	14単位以上	
	文化・芸術・歴史		
	生命・人間・健康		
	科学・技術・産業		
	総合ゼミナール		
基盤科目群	人文科学領域		
	社会科学領域		
	自然科学領域		
	健康科学領域		
科目群	理系基礎科目	6単位以上(*2)	74単位以上 (*4)
	必修科目	42単位(*2、*5)	
	選択必修科目	26単位以上(*5)	
	他学部・他学科の専門教育科目		

卒業要件 124 単位以上

学士の学位取得(卒業)要件を満たさなければならない

- 全学で定められた必修科目
- 各学科で定められた必修科目

- *1 必修科目：情報リテラシー実践 I
 - *2 必修科目は標準履修課程表を参照のこと
 - *3 一部の科目は卒業単位に含めない。(詳しくは物理学科「履修上の注意」を参照)
 - *4 専門教育科目群理系基礎科目の選択必修を除く
 - *5 早期卒業の場合は必修44単位、選択必修科目24単位以上
- ※未修言語科目：第二群と第三群を合わせて8単位まで算入可
 ※第四群言語科目、単位互換科目及び分野横断プログラムの科目は、卒業単位には含まない

1年間に履修登録できる単位の上限 50 単位
(※ ただし教職科目は除く)

前・後期のバランス大事
(**前期に登録し過ぎないこと!**)

以降のスライドで説明

- *1 必修科目：情報リテラシー実践 I
 - *2 必修科目は標準履修課程表を参照のこと
 - *3 一部の科目は卒業単位に含めない。(詳しくは物理学科「履修上の注意」を参照)
 - *4 専門教育科目群理系基礎科目の選択必修を除く
 - *5 早期卒業の場合は必修44単位、選択必修科目24単位以上
- ※未修言語科目：第二群と第三群を合わせて8単位まで算入可
 ※第四群言語科目、単位互換科目及び分野横断プログラムの科目は、卒業単位には含まない

物理学標準履修課程表

区分	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期	
全学共通科目	基礎ゼミナール (必修)	基礎ゼミナール			
	情報リテラシー実践	情報リテラシー実践I (4)			
	言語科目	実践英語 (必修)	実践英語 I a 実践英語 I c	実践英語 I b 実践英語 I d	実践英語 II a 実践英語 II c
		未修言語科目	第二群言語科目 (通年) を推奨する		
	理系共通基礎科目	必修科目	微分積分 I 線形代数 I	微分積分 II 線形代数 II	
		選択必修科目	(専門教育科目群理系基礎科目の選択必修科目と合わせて6単位以上選択必修)		解析入門 I 解析入門 II
	保健体育科目				
	キャリア教育科目				
	教養科目群	1科目	2科目	2科目	2科目
	基礎科目群	(教養科目群・基礎科目群・キャリア教育科目から合計14単位以上選択必修)			
専門基礎科目	必修科目	力学 I	力学 II	物理学実験第一	
	選択必修科目	化学概説 I	化学概説 II	生物学概説 I A 生物学概説 II A	
	必修科目	物理学演習 I	物理学演習 II	電磁気学 I	電磁気学 II
		物理数学基礎	熱・量子基礎	解析力学	量子力学 I
				物理学演習 III	物理学演習 IV
	選択必修科目	物理セミナー		物理数学 I	物理学実験第二
			物理数学演習	物理数学 II 物理測定法	

区分	3年前期	3年後期	4年前期	4年後期	
専門教育科目群	必修科目	熱・統計力学 I 物理学実験第三		物理学特別研究 I 特別研究 II	
	選択必修科目	量子力学 II	量子力学 III	一般相対論*	流体力学*
		物理学演習 V	熱・統計力学 II	原子核物理学*	物性物理学 II *
		連続体基礎	物理学演習 VI	原子物理学*	
		物性物理学基礎 I	物性物理学基礎 II	粒子線物性*	
		物理情報処理法	計算物理学*	物性物理学 I *	
		特殊相対論	宇宙物理学*	素粒子物理学*	
			光学		
			原子核・素粒子	物理学特殊講義 A	
			物理学実験第四	物理学特殊講義 B	
		現代物理学序論	物理学学外体験実習		

*は大学院との共通講義。
物理学特殊講義A,Bおよび物理学学外体験実習の対象学年は開講時に定める。

✓ 4年生(卒業研究生=物理学特別研究の受講)になる条件

106 単位以上
【内必修科目46単位、選択必修12単位以上】(p. 151)

✓ 学士の学位取得(卒業)要件

124単位以上
【内必修科目56単位、専門科目群選択必修26単位以上】

4年生は、結構忙しい!

- ・卒業研究やゼミ
- ・院入試の勉強、または就職活動
- ・海外派遣
- ・教育実習・介護実習(教職課程等を履修する人)

4年間の履修計画を立てること

		1時限 (8:50-10:20)	2時限 (10:30-12:00)	3時限 (13:00-14:30)	4時限 (14:40-16:10)	5時限 (16:20-17:50)
月	1		未修外国語 IA (前) 未修外国語 IIB (後)	地球環境科学概説 I (前) 一般生物学 I (前) 一般生物学 II (後)	力学 I 力学 II	基礎ゼミナール (前) 基礎ゼミナール (前)
	2		物理学 I (前) 量子力学 I (後)	解析入門 IIb (後)		
	3			物性物理学基礎 I (前) 物性物理学基礎 II (後)	原子核・素粒子 (後)	
	4		素粒子物理学 (前) 流体力学 (後)	粒子線物性 (前)		
火	1	英語 lab	情報リテラシー実践 I (前) 教養・基盤科目 (後)	物理学演習 I (前) 物理学演習 II (後)	化学概説 I (前) 身体運動演習 (前) スポーツ実習 (前) 化学概説 II (後) スポーツ実習 (後)	基礎ゼミナール (前) 基礎ゼミナール (前)
	2		英語 IIcd (NSE)	生物学概説 I・II (前・後) 確率統計 (後)	物理学演習 (前) 物理学 II (後)	
	3		熱・統計力学 I (前) 熱・統計力学 II (後)	物理学実験第三 (前) ----- 物理学実験第四 (後) -----		
	4		原子物理学 (前)			
水	1	未修外国語 IB (前) 未修外国語 IIB (後)	微分積分 Ib (前) 微分積分 IIb (後)		基礎ゼミナール (前)	地球環境科学概説 II (後) 物理セミナー (前)
	2	生物学概説 IA (前) 生物学概説 IIA (後)	解析入門 Ic (前)	物理学実験第一 (物理学実験第一 a) (物理) (前) ----- 物理学演習 IV (後) -----		
	3		量子力学 II (前) 量子力学 III (後)	物理情報処理法 (前)	現代物理学序論 (後)	計算物理学 (後)
	4		物性物理学 I (前) 物性物理学 II (後)			
木	1	教養・基盤科目 (前) 教養・基盤科目 (後) 素粒子から宇宙 (後)	英語 Icd (NSE)	一般化学 Ib (前) 化学実験 c (前) ----- 一般化学 IIb (後)	熱・量子基礎 (後)	
	2	英語 IIab	電磁気学 I (前) 電磁気学 II (後)			
	3		連続体基礎 (前) 光学 (後)	物理学実験第三 (前) ----- 物理学実験第四 (後) -----		
	4		一般相対論 (前)	原子核物理学 (前)	教職実践演習 (後)	
金	1	教養・基盤科目 (前) 教養・基盤科目 (後)	教養・基盤科目 (前・後)	線形代数 Ig (前) 線形代数 IIg (後)	物理学基礎 (前) スポーツ実習 (前・後)	身体運動演習 (前)
	2		解析力学 (前) 物理測定法 (後)	物理学演習 III (前) ----- 物理学実験第二 (後) -----		
	3		特殊相対論 (前) 宇宙物理学 (後)	物理学演習 V (前) ----- 物理学演習 VI (後) -----		
	4					

		卒業要件	
基礎	基礎ゼミナール	2単位	
	情報リテラシー実践	2単位以上 (*1)	
	実践英語	8単位	
	未修言語科目		
全学共通科目	理系共通基礎科目	理系基礎科目の選択必修と合わせて14単位以上 (*2、*3)	124単位以上
	保健体育科目		
	キャリア教育科目		
教養科目群	都市・社会・環境	14単位以上	
	文化・芸術・歴史		
	生命・人間・健康		
	科学・技術・産業		
	総合ゼミナール		
基盤科目群	人文科学領域		
	社会科学領域		
	自然科学領域		
	健康科学領域		
科目群	理系基礎科目	6単位以上(*2)	74単位以上 (*4)
	必修科目	42単位(*2、*5)	
	選択必修科目	26単位以上(*5)	
	他学部・他学科の専門教育科目		

卒業要件 **124** 単位以上

学士の学位取得(卒業)要件を満たさなければならない

- 全学で定められた必修科目
- 各学科で定められた必修科目

- *1 必修科目：情報リテラシー実践 I
 - *2 必修科目は標準履修課程表を参照のこと
 - *3 一部の科目は卒業単位に含めない。(詳しくは物理学科「履修上の注意」を参照)
 - *4 専門教育科目群理系基礎科目の選択必修を除く
 - *5 早期卒業の場合は必修44単位、選択必修科目24単位以上
- ※未修言語科目：第二群と第三群を合わせて8単位まで算入可
 ※第四群言語科目、単位互換科目及び分野横断プログラムの科目は、卒業単位には含まない

1年間に履修登録できる単位の上限 50 単位
(※ ただし教職科目は除く)

前・後期のバランス大事
(**前期に登録し過ぎないこと!**)

以降のスライドで説明

- *1 必修科目：情報リテラシー実践 I
 - *2 必修科目は標準履修課程表を参照のこと
 - *3 一部の科目は卒業単位に含めない。(詳しくは物理学科「履修上の注意」を参照)
 - *4 専門教育科目群理系基礎科目の選択必修を除く
 - *5 早期卒業の場合は必修44単位、選択必修科目24単位以上
- ※未修言語科目：第二群と第三群を合わせて8単位まで算入可
 ※第四群言語科目、単位互換科目及び分野横断プログラムの科目は、卒業単位には含まない

キャリア教育科目、教養科目群、基盤科目群の科目一覧

キャリア教育科目					
キャリア形成	キャリア形成演習	現場体験型 インターンシップ	学びのデザイン： 理論と実践	ボランティアと リーダーシップ	国際交流概論

教養科目群				
都市・社会・環境	文化・芸術・歴史	生命・人間・健康	科学・技術・産業	総合ゼミナール
アジア・アフリカ社会論 社会と福祉 生活と福祉 日本国憲法 情報社会と法 都庁の仕組みと仕事 官庁の仕組みと仕事 生態と環境 動物の生態と多様性 自然と社会と文化 地域環境の人文地理 都市空間の人文地理 都市の技術 エネルギー化学入門 環境調和化学入門 観光科学概論 Tourism theories and practice 多摩の里山学 都市政策科学概論 社会と経営 特定社会活動 Sustainability Studies and Global Environmental Governance Japanese Nature and Satoyama Current Issues of Education in Japan Comparative and International Higher Education	社会意識と社会構造 心の哲学 西洋古典学A 西洋古典学B 都市の歴史 日本の歴史と社会・文化 アジアの歴史と社会・文化 西洋の歴史と社会・文化 文明と歴史 歴史学入門 考古学入門 表象文化論基礎 文学概論 日本語と日本文学A 日本語と日本文学B アジアの言語と文化A アジアの言語と文化B 英語圏の文化 ドイツ語圏の文化 フランス語圏の文化 植物の多様性と進化 進化生物学 科学史B 日本語と社会と文化 Japanese Language and Society The Japanese Language Global Mindset Intercultural Communication and Interaction Japanese Language Education in Japan： Comparison between KOKUGO and NIHONGO	臨床心理学概論 心の科学 ことばの科学 生命を支える化学物質 現代社会・化学の役割 細胞の世界 ゲノム科学 神経生物学 人間生物学 先端生命化学入門 スポーツ・健康と脳科学 エクササイズ科学 健康スポーツ科学 健康の栄養学 行動生理学 生活習慣と栄養 認知と行動 生体機能調節学	科学哲学 地球環境と人類の歴史 日本の産業と企業 現代物理学の考え方 素粒子から宇宙 科学史A 宇宙地球物質の化学 現代分子科学 バイオテクノロジー 大気と水の循環を学ぶ 大地の成り立ちを探る 自然災害と社会 ツーリズム産業論 人工物のテクノロジー 生体と機械 デザインと生活 教養としてのデータサイエンス ナノテクノロジー：作る、見る、使う The Utilization of ICT in the Teaching and Learning of Language	総合ゼミナール 総合ゼミナール

合計 **14** 単位以上
(選択必修)

1科目(2単位) ⇒ **最低 7 科目**

基盤科目群			
人文科学領域	社会科学領域	自然科学領域	健康科学領域
人間・文化・社会 言語・思考・行為 社会学A 社会学B 文化人類学A 文化人類学B 社会福祉学 心理学概論 心理学研究法 教育学 哲学A 哲学B 倫理学A 倫理学B 論理学A 論理学B	法学入門 民法入門 刑法入門 政治理論入門 現代政治入門 入門マクロ経済学 入門ミクロ経済学 経済史・思想入門 経営学入門 会計学入門 統計学I 統計学II デザインマネジメント概論	数学の歴史 計算の理論 現代的教養のための確率統計 建築文化論 環境と建築 情報科学入門 エアフレームデザイン概論	人間発達学 医療統計学 移動の人間工学 医療と情報 保健医療概論 リハビリテーション概論

物理学科標準履修課程表

区分	1年前期	単位	1年後期	単位	2年前期	単位	2年後期	単位		
全学共通科目	基礎ゼミナール (必修)	基礎ゼミナール	2							
	情報リテラシー実践	情報リテラシー実践I (必修)	2							
	言語科目	実践英語 (必修)	実践英語 I a 実践英語 I c	1 1	実践英語 I b 実践英語 I d	1 1	実践英語 II a 実践英語 II c	1 1	実践英語 II b 実践英語 II d	1 1
		未修言語科目	第二群言語科目 (通年) を推奨する		8					
	理系共通基礎科目	必修科目	微分積分 I 線形代数 I	2 2	微分積分 II 線形代数 II	2 2				
		選択必修科目			解析入門 I	2	解析入門 II	2		
		(専門教育科目群理系基礎科目の選択必修科目と合わせて6単位以上選択必修)								
	保健体育科目									
	キャリア教育科目									
	教養科目群	1科目	2	2科目	4	2科目	4	2科目	4	
基盤科目群	(教養科目群・基盤科目群・キャリア教育科目から合計14単位以上選択必修)									
専門基礎科目	必修科目	力学 I	2	力学 II	2	物理学実験第一	2			
	選択必修科目	化学概説 I	2	化学概説 II	2	生物学概説 I A	2	生物学概説 II A	2	
	(理系共通基礎科目選択必修科目の単位に合算)									
	必修科目	物理学演習 I 物理数学基礎	2 2	物理学演習 II 熱・量子基礎	2 2	電磁気学 I 解析力学 物理学演習 III 物理数学 I	2 2 4 2	電磁気学 II 量子力学 I 物理学演習 IV 物理学実験第二	2 2 4 2	
選択必修科目	物理セミナー	2			物理数学演習	2	物理数学 II 物理測定法	2 2		
専門教育科目群	必修科目	熱・統計力学 I 物理学実験第三	2 4			物理学特別研究 I	4	物理学特別研究 II	4	
	選択必修科目	量子力学 II	2	量子力学 III	2	一般相対論*	2	流体力学*	2	
		物理学演習 V	4	熱・統計力学 II	2	原子核物理学*	2	物性物理学 II*	2	
		連続体基礎	2	物理学演習 VI	4	原子物理学*	2			
		物性物理学基礎 I	2	物性物理学基礎 II	2	粒子観測性*	2			
		物理情報処理法	2	計算物理学*	2	物性物理学 I*	2			
		特殊相対論	2	宇宙物理学*	2	素粒子物理学*	2			
		光学	2							
	原子核・素粒子	2	物理学特殊講義 A	1	物理学特殊講義 B	2				
	現代物理学序論	2	物理学実験第四	4	物理学実験第四	4	物理学実験第四	4		
現代物理学序論	2					物理学学外体験実習	1			

「履修上の注意」(p. 153)

12

8

≥6

≥14

≥74

履修のモデルプラン

物理は積み上げ型

指定年次に履修

物理学科必修 23 科目

- 物理学実験第一
- 物理学実験第二
- 物理学実験第三
- 物理学実験第四

(※原則)

順番に履修

卒業の遅れにつながる

演習：講義とリンク

原則、同時に履修する

□内の数字の合計は 114 単位
卒業単位 124 単位 より少ないので
各自必要な単位を修得する必要がある。

*は大学院との共通講義。

物理学特殊講義 A, B はより物理学学外体験実習の対象学生は開講時に定める。

48

物理学科標準履修課程表

区分		1年前期	単位	1年後期	単位	
全学共通科目	基礎ゼミナール (必修)	基礎ゼミナール	2			
	情報リテラシー実践	情報リテラシー実践I (必修)	2			
	言語科目	実践英語 (必修)	実践英語 I a	1	実践英語 I b	1
			実践英語 I c	1	実践英語 I d	1
	未修言語科目	第二群言語科目 (通年) を推奨する			8	
	理系共通基礎科目	必修科目	微分積分 I	2	微分積分 II	2
			線形代数 I	2	線形代数 II	2
	選択必修科目	(専門教育科目群理系基礎科目の選択必修科)				
	保健体育科目					
	キャリア教育科目					
教養科目群	1科目	2	2科目	4		
基盤科目群	(教養科目群・基盤科目群・キャリア教育)					
専門教育科目群	理系基礎科目	必修科目	力学 I	2	力学 II	2
		選択必修科目	化学概説 I	2	化学概説 II	2
	必修科目	物理学演習 I	2	物理学演習 II	2	
		物理数学基礎	2	熱・量子基礎	2	
	選択必修科目	物理セミナー	2			

青枠内の全科目の合計 48 単位

履修登録単位の上限

年間 50 単位 (p. 144)

注意点

- 前期と後期の合計
(前期に申請し過ぎない)
- 教職科目などの例外あり
- Webでの入力に注意

p.3

[参考] 文部科学省の取り決め

1単位 = 30時間の自学自習

50単位 = 毎日6時間の自学自習

(50 x 30 h / 240day = 6.25 h/day)

4年間での単位修得ペース

✓ 物理学科では、3年までは自動的に上がることができる。

・ただし **年平均で20単位** 取らないと成績不振者扱い

面談等を行った上、**命令退学の制度** が適用される場合がある。(p4, 5)

✓ 4年生(卒業研究生=物理学特別研究の受講)になる条件

106 単位以上【内必修科目**46**単位、選択必修**12**単位以上】(p. 153)

✓ 学士の学位取得(卒業)要件

124単位以上【内必修科目**56**単位、専門科目群選択必修**26**単位以上】
(p. 153)

※ 詳しい条件は省略しますので、「履修の手引」をよく読むこと

◎ 3年終了と同時に大学院進学(**早期卒業**)も可能

◎ **ギリギリを狙わないこと！もったいない！留年の危険！**
意外にもよくある問題

3年修了 → 大学院1年（入学）

- ✓ 2年次までの成績が優秀: GPA 3.50 以上なら予備申請可
- ✓ 3年次の最初に予備申請 → 特別の履修指導
- ✓ 大学院入学試験に合格、あるいは口頭試問

GPA とは？ (p. 62, 63)

Grade Point Average

☞ 次のスライドで説明

Grade Point Average

成績	Grade Point	単位	成績評価基準	100点法 (目安)
5	4.0	○	到達目標を十分に達成し、きわめて優秀である。	90点以上
4	3.0	○	到達目標を十分に達成している。	80～89点
3	2.0	○	到達目標を達成している。	70～79点
2	1.0	○	到達目標を最低限達成している。	60～69点
1	0.0	×	到達目標を達成していない。	59点以下
0	0.0	×	評価の対象とならない。	

$$\text{GPA} = \frac{\text{〔(科目の単位数) × (その科目で得たGrade Point)] の総和}}{\text{(履修登録した単位数) の総和}}$$

(小数点第3位以下で切捨て)

- ☑ 試験で落ちても、途中で放棄しても **GP = 0**
- ☑ 履修申請して、途中で放棄すると **GPA** としては損
- ☑ **GPA** を意識し過ぎて、せっかくの学びの機会を無駄にしないこと

GPAが使用される場面

- 早期卒業
- **研究室配属** (卒業研究テーマ・進路に関わる)
- **大学院入試の筆記試験免除**
- 研究等に関わる海外派遣
- 最優秀学生の表彰
- **就職活動** → 企業側の判断材料として使われる場合がある

履修取消制度

授業内容が、学修したいと思っていた内容と異なっていた場合や、授業を理解する上で必要となる知識が不足していた場合に、学期途中のあらかじめ定められた期間に履修登録の取消しを可能とする。ただし、取消しと同時に別の科目を履修登録することはできない。また、履修取消は、無制限に認められるわけではないので注意すること。詳細は掲示により周知する。 **理系共通科目や必修科目等を除く2科目**

制度の対象となる授業科目
全学共通科目

教養科目群（総合ゼミナールは除く）、基盤科目群、キャリア教育科目、保健体育科目（身体運動学のみ）のうち、集中講義以外の授業科目が対象となる。ただし、キャリア教育科目のうち、現場体験型インターンシップはやむを得ない事情であると大学が認めた場合に限り、取消し可能とする。その他の対象科目、取消し可能な科目数、申請日程等の詳細については、教務課の掲示を確認すること。

専門教育科目

学部によって実施の有無等が異なるため、学部の掲示を確認すること。

履修登録単位の上
限との関係について

本制度を利用して履修を取消した科目の単位数は、当該年度の履修登録単位数には含まれない。

物理学の専門科目は履修取り消しできない！

履修指導の対象者

成績不振者に対する措置

入学後の通算修得単位数が、在学年数別最低修得単位数に満たない場合は、年度末に履修指導を受ける。その単位数は、下表のとおりである。

ただし、休学期間のある者の在学年数は、休学期間を除いて通算される。

在学年数別最低修得単位数

在 学 年 数	1 年	2 年	3 年	4 年以上
最低修得単位数	20単位	40単位	60単位	80単位

命令退学

以下の要件に該当する者は、成業の見込みなしとして、年度末に退学を命じる（命令退学）。

(1) 入学後の通算修得単位数が、在学年数に応じ、下表に示す単位数に満たない者。

ただし、休学期間のある者の在学年数は、休学期間を除いて通算される。

在 学 年 数	2 年	4 年	6 年
通算修得単位数	30単位	60単位	90単位

(2) 入学後6年を経過し、年次修了判定により3年次に進級できない者。

(3) 入学後7年を経過し、年次修了判定により4年次に進級できない者。

成績・履修について






在學生の方へ

「首都・東京」で学び、日本をけん引するイノベーションを生み出す。
在學生の皆様への未知なる発見を応援します。

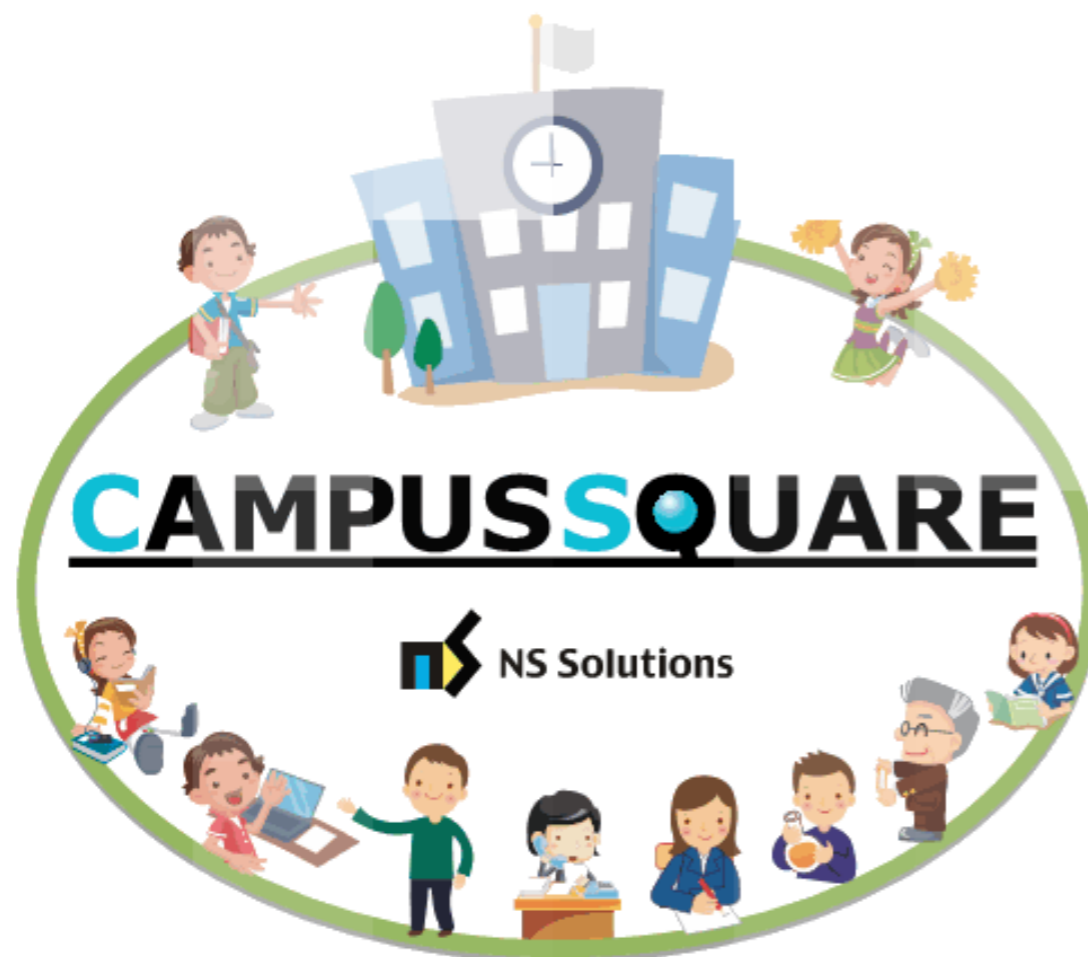
トップ > 在學生の方へ

教育情報、学生生活、進路・キャリアなどの在學生の皆様へ向けた情報をご覧いただけます。

関連リンク

- › [文系事務室サイト](#) 
文系管理課・学務課
- › [理系事務室サイト](#) 
理系管理課・学務課（学内のみアクセス可能ページです）
- › [教育研究用情報処理システム](#) 
（要ID）ネットワーク、電子メール、無線LAN等の利用について
- › [CAMPUS SQUARE for WEB（事務情報システム）](#) 
（要ID）成績・履修等
- › [TV会議システムゲートウェイ](#) 
（要ID）テレビ会議システムの利用方法等について

成績・履修



CAMPUSSQUARE(V55)へようこそ

アカウントをお持ちの方はユーザ名とパスワードを入力してログインしてください。

Welcome to CAMPUSSQUARE

The people with account need to enter a user name and a password, and need to log in.

ユーザー名

パスワード

ログイン

▶ English

▶ スマホ版

- ☑ 半期(前・後期)ごと
- ☑ 成績は保証人にも通知

《1年次に関係するものをピックアップ》

- ✓ 抽選・先着順: 基礎ゼミナール (p. 13)
- ✓ 自動登録: 情報リテラシー実践 I (p.14 - 15)
第一言語科目 (必修) (p.16 - 30)

- ✓ クラス指定科目(p.9 - 10):

学修番号順又はコース別にクラス編成を行い、
定められた曜日・時限の指定されたクラスで受講(履修)する

情報リテラシー実践 I (p.14 - 15)

微分積分、線形代数(数理科学コース提供)

一般化学、化学概説、化学実験(化学コース提供)

} (p.31-35)

- ✓ 「履修申請カード」により履修申請する科目 (p. 9)

化学実験 = 自然化学実験(化学) 教職科目

化学実験（自然科学実験(化学)）について

- ☑ 物理は1年次に履修

「自然科学実験(化学)」→「中学校一種免」の必修科目

※ 教職志望の人は「化学実験」ではなく、上記の科目名で申請すること。
(授業番号が異なるので注意！)

- ☑ 「履修申請カード」が必要 (Web申請できない科目)

- ☑ クラス指定: cクラス 前期・木曜 3-4限 (p. 9 及びp.35)

－ 以下のこと、掲示で確認すること！－

- 履修申請 4月8日(月) 12:00 - 13:30 と 16:20 - 17:00
場所: 教養化学実験室 8号館 385室
注意: 必要事項を記入した履修申請カードを持参
- 実験開始 (テキスト、白衣など持参すること)
日時/場所: 4月11日(木) 13:00 より /8号館 385室

化学実験（自然科学実験(化学)）について

化学実験及び自然科学実験（化学）の受講希望生へ

2019.04.01

●化学実験および自然科学実験（化学）は、**WEBで履修申請ができない特別申請科目**です。独自の履修申請（時間割に④のマークがある）が必要です。指定されたクラス（学年）で受講してください。（履修の手引き9ページおよび35ページを参照）

●**履修申請手続き** 日 時 4月8日（月） 12時～13時30分まで、および16時20分～17時まで
受付場所 化学教養学生実験室 8号館 385

●**持参するもの** 履修申請カード（指定科目用） ※必要事項を記入しておくこと
注・事故防止のため、受講者数に上限を設ける必要のある**特別申請科目**
ですから、**後期に受講を希望する人も、4月8日に履修申請手続きを行ってください。**

●**指定のクラスは次の通りです。**（履修の手引き35ページ参照）

	時 間	対 象 学 生
bクラス	前期 水 3～4限	数理科学1年、機械システム工学2年、都市基盤環境2年
cクラス	前期 木 3～4限	物理学1年、電子情報システム工学1年、地理環境2年
aクラス	後期 木 3～4限	化学1年
dクラス	後期 金 3～4限	生命科学1年、航空宇宙システム工学1年

●クラス指定の発表

4月9日（火）に、教養部棟のインフォメーションギャラリーの理学部の掲示板、及び8号館385の扉に受講クラスを掲示する。

●ガイダンスの日程&実験開始日（この日から実験を始めます）

前期	化学実験 b 自然科学実験（化学）	（4月10日(水) 午後1時より）
	化学実験 c 自然科学実験（化学）	（4月11日(木) 午後1時より）
後期	化学実験	（10月3日(木) 午後1時より）
	化学実験 d 自然科学実験（化学）	（10月4日(金) 午後1時より）

いずれも 8号館 385 化学教養学生実験室で行なう。

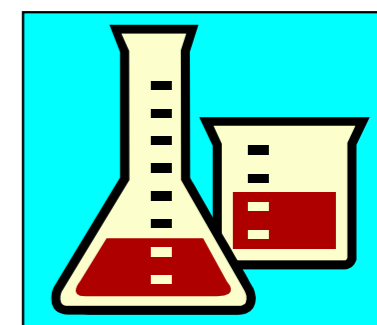
教科書…「化学実験」東京大学出版会、実験衣（白衣）、実験ノート、筆記具、安全メガネを持参すること。

指定された学年に、指定されたクラスで受講してください。

なお、化学実験および自然科学実験（化学）は化学科の提供する科目なので、掲示はインフォメーションギャラリーの理学部の掲示板に掲示する。

問い合わせ先 小林（8号館385a…内線3462 kihei@tmu.ac.jp） 田岡（8号館476…内線3536 mango@tmu.ac.jp）

理学部化学科



物理学教室の先生による最先端の研究紹介
必修ではないが(選択必修) 原則、履修すること。

4/10	空間, 時間, 相対論	(宇宙理論、政井)
4/17	結晶中の電子がもたらす多彩な物性	(電子物性、青木)
4/24	日常にあふれる物理とソフトマター	(ソフトマター、栗田)
5/ 8	素粒子論入門	(素粒子理論、安田)
5/15	偶然と必然の物理学	(非線形物理、首藤)
5/22	X線 γ 線で見える宇宙	(宇宙実験、大橋)
5/29	相転移・臨界現象	(強相関電子論、服部)
6/ 5	新しい超伝導体の探索	(超伝導物質、水口)
6/ 12	物性物理入門	(粒子ビーム物性、門脇)
6/19	The dark side of the Universe	(高エネルギー理論、ケトフ)
6/26	宇宙と原子	(原子物理実験、田沼)
7/ 3	ミクロの世界を探る～素粒子実験のいま～	(高エネルギー実験、角野)
7/10	物理学とナノサイエンス	(ナノ物性、宮田)
7/17	極低温の世界～超流動現象～	(量子凝縮系理論、荒畑)
7/24	構造と物性	(表界面・光物性、柳)

※日程や講演者の変更はメールや物理HPでアナウンスします。

後期の熱・量子基礎と物理学演習II の時間が変更になりました。

熱・量子基礎 水曜3限→木曜 4限

物理学演習II 木曜 4限→水曜3限

配布した時間割が正しい

48

物理学科標準履修課程表

区分		1年前期	単位	1年後期	単位	
全学共通科目	基礎ゼミナール (必修)	基礎ゼミナール	2			
	情報リテラシー実践	情報リテラシー実践I (必修)	2			
	言語科目	実践英語 (必修)	実践英語 I a	1	実践英語 I b	1
			実践英語 I c	1	実践英語 I d	1
	未修言語科目	第二群言語科目 (通年) を推奨する			8	
	理系共通基礎科目	必修科目	微分積分 I	2	微分積分 II	2
			線形代数 I	2	線形代数 II	2
	選択必修科目	(専門教育科目群理系基礎科目の選択必修科)				
	保健体育科目					
	キャリア教育科目					
教養科目群	1科目	2	2科目	4		
基盤科目群	(教養科目群・基盤科目群・キャリア教育)					
専門教育科目群	理系基礎科目	必修科目	力学 I	2	力学 II	2
		選択必修科目	化学概説 I	2	化学概説 II	2
	必修科目	物理学演習 I	2	物理学演習 II	2	
		物理数学基礎	2	熱・量子基礎	2	
	選択必修科目	物理セミナー	2			

青枠内の全科目の合計 48 単位

履修登録単位の上限

年間 50 単位 (p. 144)

注意点

- 前期と後期の合計
(前期に申請し過ぎない)
- 教職科目などの例外あり
- Webでの入力に注意

p.3

[参考] 文部科学省の取り決め

1単位 = 30時間の自学自習

50単位 = 毎日6時間の自学自習

(50 x 30 h / 240day = 6.25 h/day)

履修の手引 別冊「教職課程の履修概要」

p. 2-10, p. 29-30

毎年度 教職ガイダンス 4/3、教職履修面接 4/3。
履修希望者は、教務課の「教職」の掲示を確認すること。

履修の手引 別冊「学芸員資格取得要領」

p. 53-60（詳細は教務課に相談）

博物館実習受講に関するガイダンスに参加すること。

両者とも標準履修課程表にないたくさんの単位修得が必要。
年間50単位の制限外となる場合がある。

※教育実習には、「学生教育研究災害傷害保険」と「学研災付付帯賠償責任保険」（どちらも学生課で対応）の加入、定期健康診断の受診が必須。教職を取らない人も、保険の加入を強く推奨する。

教務課のホームページ (学内者専用)

<http://www.kisokyo.tmu.ac.jp/kyomu/index.html>



首都大学東京 大学教育センター 教務課
University Education Center/Academic Affairs Division

重要 Important Announcement

- 【注意喚起】履修管理アプリ等の利用について
- 交通機関運休の場合等における授業の取扱い
- インフルエンザ等の学校感染症に感染した場合について
- 4学期制の導入について (2017年度～)

お知らせ Information

- 2019. 3.27 **NEW** 2019年度WEBシラバス公開について
- 2019. 2. 1 2019年度入学式について
- 2019. 1.31 2018 (平成30) 年度卒業式・修了式、学位記授与式のご案内について
- 2019. 1.30 2019年度前期履修申請等日程について
- 2019. 1.30 2018年度成績開示日
- 2018.12.18 2018年度後期補講の日程決定について
- 2018.12.17 2018年度学年末試験の日程決定について
- 2018.12.12 2018年度卒業式・修了式について
- 2018.11.7 2019年度学年暦 掲載
- 2018.11.6 2018年度後期I期末試験の日程決定について
- 2018. 9. 3 2018年度後期 東京外国語大学授業科目の履修者募集について
- 2018. 9. 3 2018年度後期 東京工業大学大学院キャリア科目の履修者募集について
- 2018. 7.9 2018年度前期・前期II・通年期末試験の日程決定について
- 2018. 7.9 2018年度前期補講の日程決定について
- 2018. 6.21 2018年度夏季集中授業の日程決定について
- 2018. 5.11 2018年度前期I期末試験の日程決定について
- 2018. 5. 8 教職課程のお知らせを更新しました
- 2018. 3.30 2018年度時間割について

[過去のお知らせはこちら](#)

お知らせ (Information)

- 学年暦 (Academic Calender)
- 時間割 (Timetable)
- 授業概要・要目一覧 (Syllabus)
- 履修 (Course Registration)
- 試験・集中・補講 (Exam・Intensive course・Supplementary class)
- 教職課程・学芸員資格 (Teacher-training course・Curator-training course)
- 再入学 (Re-admission)

首都大学東京・東京都立大学 事務情報システム

首都大学東京 公式サイト

首都大学東京 教員プロフィール

首都大学東京 学外者向けシラバス

4月の主な予定 (2019)

- 3/31(日) 基礎ゼミナールガイダンス・履修ガイダンス
(「履修の手引」等配布)
- 4/1(月) 英語クラス編成テスト(学生証配布)
基礎ゼミナールWeb申請(抽選登録)(~4/5(金) 13:00まで)
情報リテラシー実践I クラス発表 9:00~
- 4/2(火) 理学部 物理学科ガイダンス
- 4/3(水) 全体履修相談 15:00~17:00 6号館2階/3階
- 4/4(木) 入学式
- 4/5(金) 授業開始
個別履修相談 13:00~14:30 8号館580室 担当: 荒畑
- 4/8(月) 基礎ゼミナールクラス発表 10:25~
- 4/8(月) ~ 4/12(金) 健康診断 7号館1階 スタジオ101**
- 4/10(水) 個別履修相談 13:00~14:30 8号館580室 担当: 荒畑
- 4/12(金) 基礎ゼミナール授業開始
- 4/16(火) Web 履修申請開始 (~4/22(月)まで)
- 4/23(火) Web履修申請の最終確認と修正 (17:00まで)**

- ☑ 大学のホームページの情報を過信しない。**掲示が基本。**
- ☑ 自動二輪での入構には申請，自転車には届出が必要。
- ☑ もしも，セクハラ，アカハラが起きたら相談員へ。
- ☑ 歩行喫煙は禁止。タバコが吸えるのは喫煙所のみ。
- ☑ 学生も社会の一員。公共のルールやマナーを守ること。
- ☑ 通学定期の不正使用は，学生割引制度をも揺るがす。
- ☑ 悪徳商法，反社会的宗教団体，**自己啓発セミナー（キャリアコンサルティング）**などに注意。妙にうまい話には乗らないこと。
- ☑ 定期健康診断（4月8 -12日）
- ☑ **未成年の飲酒**は誘われても断ること。

未成年者飲酒禁止法

1 条

- 満20歳未満の者（未成年者）の飲酒を禁止する（1条1項）。
- 未成年者の親権者や監督代行者に対して、未成年者の飲酒を知った場合に、これを制止する義務を規定する（1条2項）。
- 酒類を販売する営業者又は供与する営業者が、未成年者に対して、飲酒することを知りながら、酒類を販売又は供与することを禁止する（1条3項）。
- 酒類を販売する営業者又は酒類を供与する営業者に対して、未成年者の飲酒を防止するための、年齢確認その他必要な措置をとるべきことを定める（1条4項）。

2 条

- 未成年者が、飲用のために所有・所持する酒類およびその器具について、没収・廃棄などの必要な処置が、行政処分として行われる。
ただし、現在、この行政処分の手続きなどについての法令は存在していない。

3 条

- 未成年者自身が飲酒することを知りながら、未成年者に対して、酒類を販売・供与した営業者に対して、50万円以下の罰金を科す（3条1項）。
- 未成年者の飲酒を知って制止しなかった親権者や監督代行者に対して、科料を科す（3条2項）。

4 条

- 酒類を未成年者に販売・供与した営業者の経営組織の代表者や営業者の代理人、使用人、業務委託先・偽装請負などで事している従業者が、その業務上酒類を未成年者に販売・供与した場合には、行為者とともに営業者を罰する（両罰規定）。

<※ 飲酒を行った未成年者に対する罰則はない。>

http://www.gs.tmu.ac.jp/gakuseika/08_soudan/02_sodan.html

首都大 Top page



学生生活



学生相談について

無料

TOKYO METROPOLITAN UNIVERSITY

首都大学東京 学生サポートセンター

● 学生課 ● 健康支援センター ● ボランティアセンター ● キャリア支援課 ● サイトマップ ● リンク

相談室

相談室TOP
相談したいとき
「学生相談室」利用案内

「学生相談室」利用案内

学生相談室では、学生生活のさまざまな相談をお受けいたします。
いつでも気軽に訪ねてみてください。
相談の内容については、秘密を固く守り、プライバシーの保護をいたします。
安心してご利用ください。

開室時間	月曜～金曜 10:00～18:00 (予約受付は17:30までです。)
場所	7号館2階
連絡先	〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1 Tel. 042-677-1111 (内線2121) Tel. 042-677-2376 (学生相談室直通) 原則として予約制です。お電話いただくか、 直接来室してお申込みください。 予約に余裕があるときにはその場でご相談に応じることもできます。
心理カウンセラー	渡部 みさ (教授) 村松 健司 (教授) 鈴木 志歌也 関 智雄 中村 実花

たとえば、こんなときに...

- ◆ 学生生活について
 - ・ 大学・大学院に馴染めない
 - ・ 思うように勉強が進まない
 - ・ サークルやアルバイトでトラブルになった
- ◆ 進路・就職について
 - ・ 将来のことで悩んでいる
 - ・ 就職活動がうまくいかない
- ◆ 対人関係について
 - ・ 友人関係や恋愛で悩みがある
 - ・ 家族について話したいことがある
- ◆ 健康について
 - ・ 食事のこと (食べられない、食べ過ぎる)
 - ・ 睡眠のこと (眠れない、寝すぎる、悪夢を見る)
 - ・ 体と心に違和感がある (性別への違和等も含みます)

スタッフ



進学や就職などで引っ越しをされた方は、原則、現在住んでいる寮・アパート等が住所地になります。

住民票は、選挙人名簿などの各種の登録や行政サービスにつながる大切な情報ですので、忘れずに移しましょう。

転出・転入の手続きは簡単です！



- 転入届の際には、記載事項の変更のため、マイナンバーの「通知カード」や「マイナンバーカード(個人番号カード)」をお持ちください！

引っ越しをされる方は注意が必要です！

選挙で投票する場所は、原則として住民票のある市区町村です。
異なる市区町村に転出した方で、住民票を移していない、又は住民票を移して3カ月経過していない場合は、新しい住所地で投票できません。

大事なことをもう一度確認

- ✓ とにかく「履修の手引」を熟読すること
- ✓ 履修申請のWeb登録と確認を忘れずに
申請: 4月16日(火)~4月22日(月)、確認: 23日(火) 17:00まで
- ✓ 掲示 (インフォメーションギャラリー) に注意

相談窓口

・履修関係 - 教務課

- 荒畑 恵美子 (物理・基礎教育部会委員)

(全体) 4月 3日(水) 15:00~17:00 6号館 2・3階

(学科別) 4月 5日(金) 13:00~14:30 8号館 580室

(学科別) 4月10日(水) 13:00~14:30 8号館 580室

※ ガイダンスで既に説明した内容について質問に来ないように!

・その他 - 担任教員

本日の資料は、「**在学生へ**」 → 「**学部教務**」 に置かれています。

物理学科・物理学専攻 のホームページ

Department of
PHYSICS
物理学コース
物理学専攻

ホーム

研究

教育

入試

教員・研究室

アクセス

所在地
東京都八王子市南大沢1-1

電話番号
042-677-1111 (代表)

首都大学東京理学部物理学科/ 大学院理学研究科物理学専攻

首都大学東京理工学系物理学コース/ 大学院理工学研究科物理学専攻

▶ 在学生へ

▶ 内部教員へ

English
首都大学東京 理学部 / 理学研究科 理工学系 / 理工学研究科



あらゆるスケールで物理現象を探求する
Exploration of physical phenomena in various scales

About us

ようこそ、物理学科 / 物理学専攻へ

物理学の目的は自然界の基本法則を探り、その知識と結果を科学、工学、技術の諸分野に応用することにあります。本学科・専攻は、ミクロな素粒子物理学から、身近なスケールの固体物理、そしてマクロなスケールの宇宙物理学まで、幅広い研究分野を網羅しており、多彩で新しい物理学の研究テーマに取り組んでいます。それぞれの研究室は互いに協力し合い、また、他の学科・専攻や国内外の研究機関とも連携して精力的に研究を進めています。

進学をお考えの方は、[理学部説明会などの説明会](#)にお気軽にお越しください。また、大学院進学希望の方の研究室訪問を歓迎いたします。是非、希望研究室の教員に連絡を取ってみてください。

最新情報

表界面光物性研究室の柳和宏教授らによる研究成果「大面積配列制御単層カーボンナノチューブ薄膜の特異な光吸収特性を発見」のプレスリリースが行われました。詳細は [こちら](#) をご覧ください。(2018.3.16)

今年度3月で退職される住吉先生の最終講義が3/19に行われます。ふるってご参加ください。

物理学専攻2017年度最終講義

住吉 孝行 教授 「チーズはどこへ消えた？」

日時：2018年3月19日(月) 16:00 - 17:00

場所：国際交流会館1階 大会議室 (2018.2.23)

2017年度・学位論文公聴会の情報を更新しました。詳細は [こちら](#)。(2018.2.15)

大学院博士課程前期・冬季試験について

冬季試験は2018年2月8日(木)、9日(金)に実施します。

出願受付は郵送のみで2018年1月9日(火)から1月16日(火)までの期間です。

但し、「原子核ハドロン物理」の分野だけは今回募集を行いません。他の分野は全て受入可能です。

冬季試験の詳細については、[こちらのページ](#)をご覧ください。

2018年1月6日(土)に [理学部説明会および物理学科・物理学専攻説明会](#) が開催されます。冬季大学院受験や大学受験を考えている方はぜひご参加下さい。(2017.12.21)

携帯電話をスイッチ ON!

※ 個人情報として厳重に管理するとともに、教員からの連絡以外の目的には一切使用しません。

メールをこの場で送って下さい。

宛先: ori@phys.se.tmu.ac.jp

題名: ORI(または ori)

内容: 学修番号, 氏名

電話番号(自宅と携帯)

持っているなら携帯以外のメールアドレス

いま携帯電話を持っていない人は?

→ 紙に書いて提出して下さい。

お願い: @phys.se.tmu.ac.jp / @tmu.ac.jp

からのメールを受信できるように設定しておいて下さい。

・大学からの連絡としては、「**掲示**」が基本ではある。

携帯メールの設定について

- メール: 首都大物理学教室の教員→学生への主要な連絡手段の一つ
- 大学のメールアドレス(姓名一名前@ed.tmu.ac.jp): 学生全員に付与
- メールの送受信の方法: 「情報リテラシーI」の授業で説明
- 大学のメールアドレス宛のメールを個人的メールアドレス(携帯・PC)にも転送可能→大学のアドレス宛のメールを毎日のチェックが不要で便利(その方法も「情報リテラシーI」の授業で説明; 4月中旬～下旬)
- それまでは個人的メールアドレス宛に連絡が行くこととなります。

- docomoの携帯メール: 着信拒否をしている諸君が多く、教員からの連絡が届かないというトラブルが多発
- そこでdocomoユーザーに対する推奨設定法を簡単に紹介

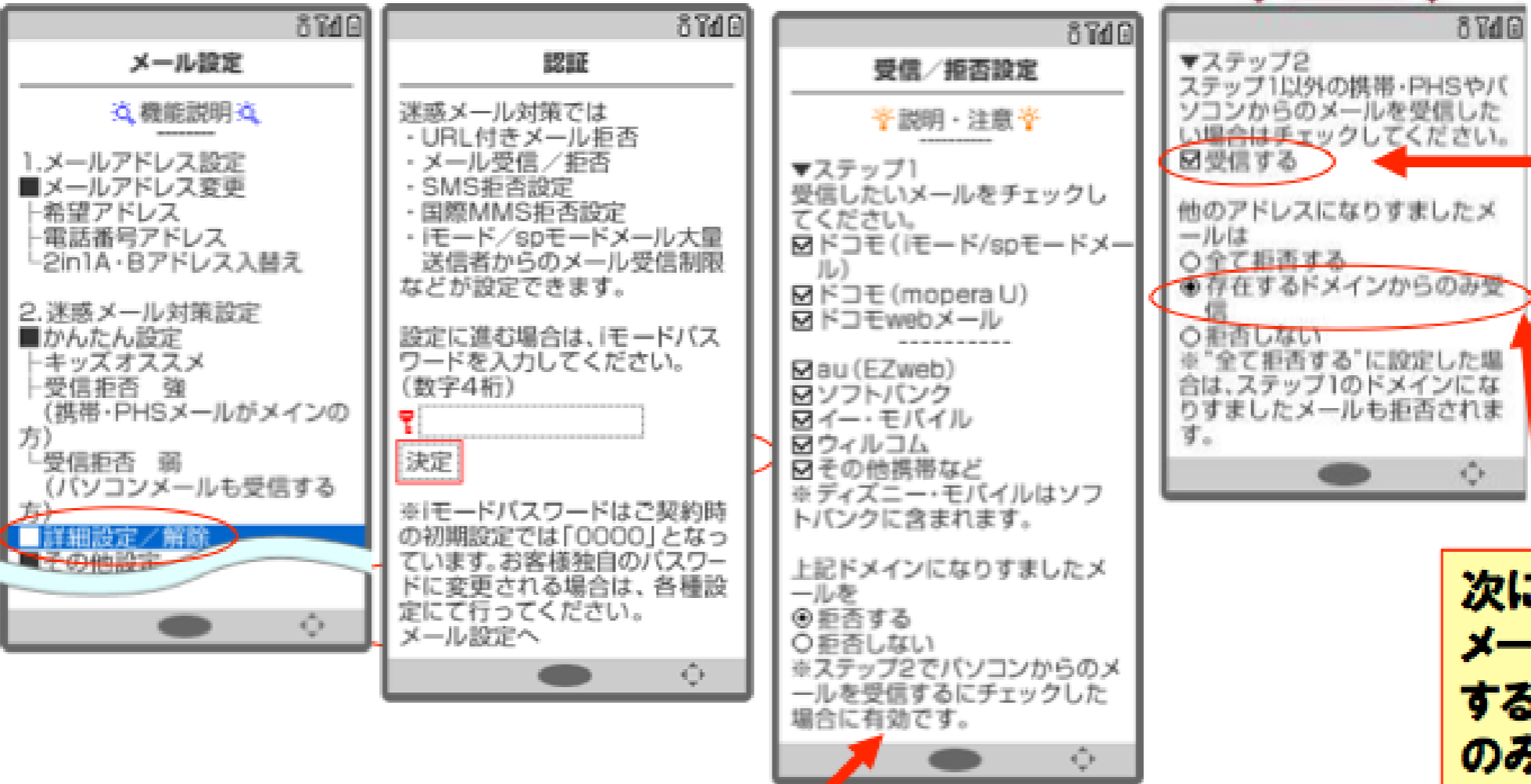
- au、softbank の場合は、わざわざ受信拒否の設定をしていなければOKなはず

設定について

詳細はdocomoの以下のホームページを参照してください:

https://www.nttdocomo.co.jp/mydocomo/useful/i_mode/

Menu ▶ お客様サポート ▶ 各種設定(確認・変更・利用) ▶ メール設定

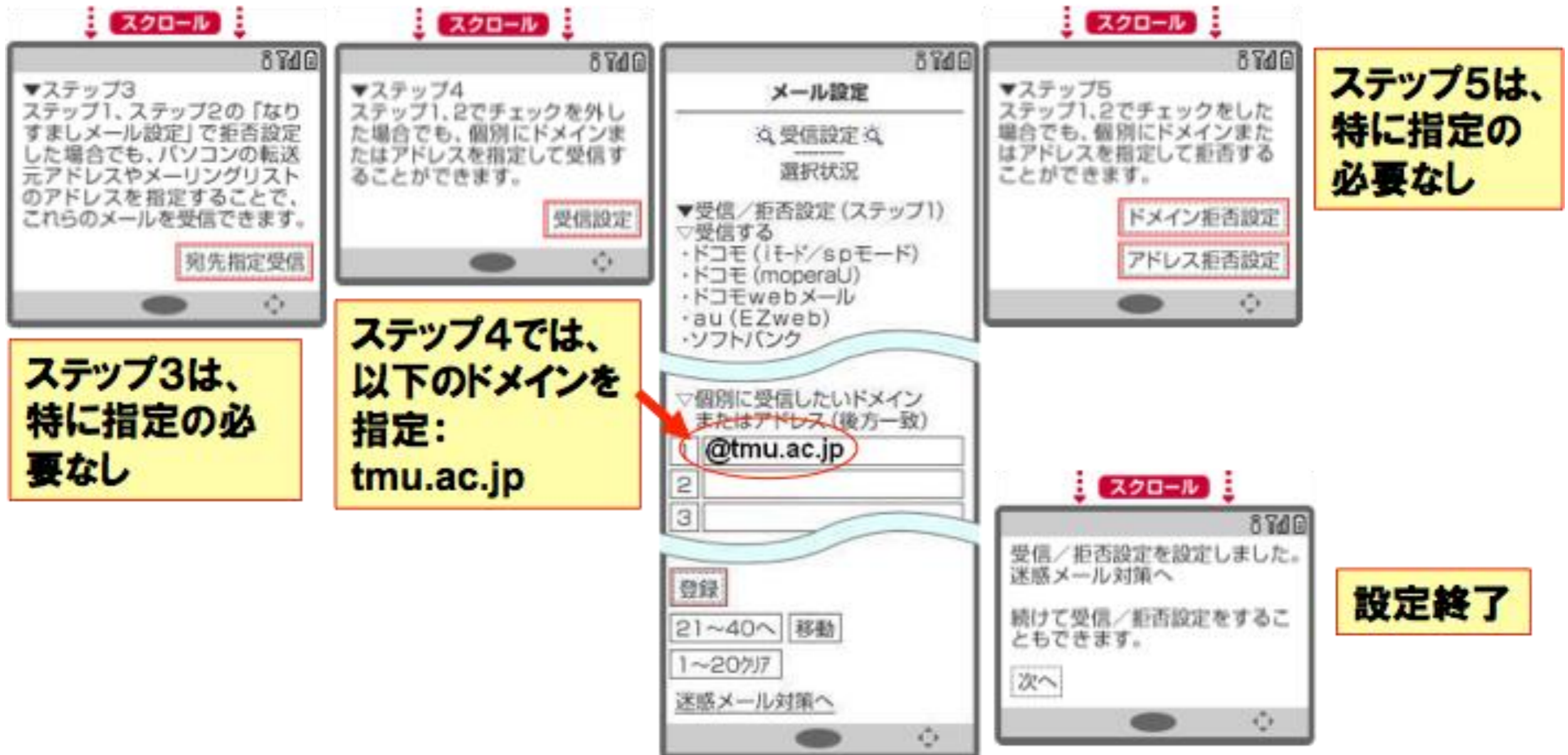


スクロール

ステップ2では、まずパソコンからのメールを「受信する」に設定(たぶん初期設定のまま?)

次に「なりすましメール」は「存在するドメインからのみ受信」に設定(たぶん初期設定のまま?)

設定について



スクロール

▼ステップ3
ステップ1、ステップ2の「なりすましメール設定」で拒否設定した場合でも、パソコンの転送元アドレスやメーリングリストのアドレスを指定することで、これらのメールを受信できます。
先指定受信

ステップ3は、特に指定の必要なし

スクロール

▼ステップ4
ステップ1、2でチェックを外した場合でも、個別にドメインまたはアドレスを指定して受信することができます。
受信設定

**ステップ4では、以下のドメインを指定：
tmu.ac.jp**

メール設定
受信設定
選択状況

▼受信/拒否設定 (ステップ1)
▽受信する
・ドコモ (iモード/spモード)
・ドコモ (moperaU)
・ドコモwebメール
・au (EZweb)
・ソフトバンク

▽個別に受信したいドメインまたはアドレス (後方一致)
1 **@tmu.ac.jp**
2
3

スクロール

▼ステップ5
ステップ1、2でチェックをした場合でも、個別にドメインまたはアドレスを指定して拒否することができます。
ドメイン拒否設定
アドレス拒否設定

ステップ5は、特に指定の必要なし

スクロール

受信/拒否設定を設定しました。
迷惑メール対策へ

続けて受信/拒否設定をすることもできます。
次へ

設定終了

プログラム

時間：2019年4月2日(火) 13:30 - 17:30

場所：12号館 202室

13:30 - 14:20 ガイダンス 司会 荒畑 恵美子 准教授

- ◆ 主任挨拶・物理学教室の紹介 安田 修 教授
- ◆ 履修に関する注意 (「履修の手引」を見ながら) (荒畑恵美子)
- ◆ 学生生活上の諸注意
(10分休憩)

14:30 - 15:00 新入生オリエンテーション

- ◆ 先輩学生の話「学生生活について」
 - 在 原 拓 司 さん (高エネルギー実験研究室 修士1年)
 - 篠 原 良 子 さん (ソフトマター研究室 修士1年)
- ◆ 担任制について

15:00 - 15:45

- ◆ スタッフ (教授・准教授) 紹介と面談
 - ・ 写真撮影 と 担任との第1回面談

16:00 - 17:30 (懇親会)

- ◆ 助教 ・ 新入生自己紹介

5～6名程度の新生(学修番号順)

1年次に3回予定

・今日、
・5月中旬～下旬
・10月下旬

2名の教授・准教授(理論系と実験系)

一人で抱え込まずに、気軽に相談して下さい。

- 授業についていけない。
- 高校(予備校)までの授業と違って戸惑う。
- 自分に足りないものが判らない。
- 進路が決められない。
- 学業の悩み, 人生設計, 将来への不安, etc.
- 留学等に関する相談(推薦書が必要等)

- 物理教室の教授・准教授の自己紹介
- 担任との顔合わせ（グループ毎に名前を呼びます）
- グループ毎に写真撮影
- 1箇所を集まって、担任と面談

スタッフ全員の自己紹介（30秒以内/人）



面談終了後 15:50までに教員と一緒に11号館前に集合
全員で写真撮影

その後 8号館1階のイニシアチブスペースへ移動して下さい。

懇親会 会場

8号館1階 イニシアチブスペース

面談後 16:00 までに 教員と一緒に移動して下さい

懇親会会場



写真撮影場所

現在地

至 駅